

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	菊川市立総合病院		代表者名	長谷川 寛彦	
担当者部署	事務部		連絡先電話番号	0537-35-2137	
担当者役職	主任主査	担当者氏名	小野裕太郎	連絡先E-mail	
住所	439-0022 静岡県菊川市東横地1632				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	円城寺 雄介
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	同じ公務員でありながら、これまで講師自身が取り組んできた事例や経験を基に話をしていただいたため、業務時間外での実施に関わらず、参加者は興味深く講演を聴くことができたと思うため。また、歴史の史実に基づいた話をDXやデジタル化に絡めながら話をしていただいたことも面白かったと感じたため。
アドバイザーへの要望事項	残り2日の日程では、院内の各課題について分析をまとめ、次年度に繋げるような助言や支援をいただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年10月1日	講演(実地)	有	令和5年11月30日	1052
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年12月5日	講演（実地）	17時30分	19時00分	
				活動時間（分）	90
3-2. 派遣場所	会場名	菊川市立総合病院	最寄駅	JR菊川駅	
	所在地	静岡県菊川市東横地1632	最寄駅からの交通手段	タクシー、バス	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員（事務職、看護師）	25人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DXやデジタル化について、職員のそれらへの理解や知見・見識を広めること。また、講演を通して、院内にある課題・改善点を拾い出し、それらに優先順位を付けた上で、DXやデジタル化の手段を通して解決していく。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	院内の課題・改善点の抽出を図り、次年度への予算化・方針の決定。また、各部署への投げかけも実施していく。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	講師自身が県庁勤務時に取り組んだ事例（救急車両にiPadを導入など）を主にデジタル化への取り組みに関する講演を実施。また、それにあわせて、個人やグループでのワークも実施し、院内における困りごと（課題点・改善点）の抽出を行った。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	デジタル化やDXの全般的な内容について、職員の理解がされた。それらは手段であり、義務的ものではない（アナログでも困っていなければ、それはそれで良い）という話がされた上で、困りごとや改善点を解決する手段の一つとして活用できるものがあるという認識が得られた。また、ワークを通して、院内にある困りごとを抽出できたこと。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	その場のワークで出された課題についての分析および分析から考える課題点の改善方法。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回の講演の最終的な目的は、課題・改善点の抽出であるため、アンケートの実施は行わなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	今回抽出した課題点を基に、課題や改善点の解決に向けて、当院のデジタル化やDXの推進を進めるかどうかの判断や実施を行う。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

